

■平成 29 年 9 月

平成 29 年 9 月 1 日～30 日の間、1 名の有識者を訪問しました。主な面会先及び内容は、以下のとおりです。

(1)スミソニアン協会フォークライフ・フェスティバル担当部長との面談(18 日)

スミソニアン協会のフォークライフ・文化遺産センターで催事ディレクターを務めるサブリナ・モトレー氏と面談を行いました。モトレー氏より、同センターが毎年開催しているフォークライフ・フェスティバルの内容を中心に、今後沖縄県とスミソニアン協会が連携できる可能性のある分野や取組について、ご説明をいただきました。

(2)ワシントン D.C.沖縄会秋のピクニックへの参加(16 日)

沖縄会の年間2大行事の1つ「沖縄会ピクニック」に参加しました。役員からは、ウチナーンチュの日を含め沖縄会の活動を充実させたいとの意気込みが聞かれました。

(3)オキナワンフェスティバルへの参加(2 日)

WUB ネットワーク会議(9月1日)の翌日に開催された毎年恒例のオキナワンフェスティバル(ハワイ沖縄連合会主催)に参加しました。ワイキキビーチ近くのカピオラニ公園で、ステージ上での芸能披露のほか、沖縄そばやサーターアンダギー等の屋台が並ぶもので今年で 35 回目です。開会式では、イゲ知事、富川副知事、三澤総領事等が挨拶しました。今回、沖縄県立図書館がブースを設け、移民のルーツや親戚捜しに関するフェスティバル参加者たちからの相談にのっていました。また、ワシントン駐在員は、フェスティバル会場の KZOO ラジオ特設スタジオでインタビューに応じました。

(4)WUB(世界ウチナーンチュ・ビジネスネットワーク)会議等への参加(1 日)

米国で、沖縄の基地問題について関心を高めてもらうためには、ジョージワシントン(GW)大学に設置している沖縄コレクションの紹介を始め、沖縄の文化や沖縄の経済的な可能性等を織り交ぜて情報発信していく必要があることから、今回は、経済、文化等の多方面で活躍する北米のウチナーンチュを始め、沖縄関係者と情報交換を行うため、ハワイで開催された WUB 会議に参加しました。

■平成 29 年 8 月

平成 29 年 8 月 1 日～31 日の間、1 名の有識者、9 名の県人会関係者を訪問しました。主な面会先及び内容は、以下のとおりです。

(1) スミソニアン・アジア太平洋・アメリカ人センター長との面談(28 日)

スミソニアン協会のアジア太平洋系アメリカ人センターのリサ・ササキ氏と面談を行いました。ササキ氏より、今後沖縄県とスミソニアン協会が連携できる可能性のある分野や取組について、ご助言をいただきました。

■平成 29 年 7 月

平成 29 年 7 月 1 日～31 日の間、2 名の有識者等、2 名の報道関係者へワシントン駐在員の就任挨拶を行いました。主な面会先及び内容は、以下のとおりです。

(1) 報道機関への就任挨拶(26 日)

ワシントン駐在員の就任挨拶のため、報道機関を訪問しました。